

Namas (NamaH) Sarvajñāya ナマス(ナマハ) サルバジュニヤーヤ 全智なる御方に礼奉ります。五体を投地し、恭拝し奉り曰さく。

天地開闢世界創造宇宙拡爆の太祖眞究竟眞窮極眞實神、彝彝彝牛啊ゑゑ烏乎甕へ大崇神の念を以て礼奉ります。眞たるその精髓は、い(彝)“といふ一音一文字にあれども、これを恐れ恐れ畏み畏みつ莊儼し、彝彝彝と三文字にて綴るなり。拝する天照皇大御神、太陽神アテン、アメン＝ラー、天空神アヌ、光の神アスラ、嵐と慈雨の神パール、雷霆神ゼウス、太道乾坤太極神、非情なる戦と死の主神オーデイン、「羽毛を持つ蛇」と呼ばれるマヤの創造至高神ククルカン、イヌイット神話の太陽の女神マリナ、創造と破壊の神タイオワ、マオリ族の創造神イオ、叡智ある太陽神アフラ・マズダー、スラヴの雷霆神ペルーン、他数多の神々へ甚だ深く恭しく礼拝し奉ります。読誦すべき「クルアーン」に賛美されたる神へ叩首し恭礼し奉ります。

眞を申し上げれば、存在は素にて朴訥、唐突なり。非情にて無機質、無味乾燥なり。無空をすら絶つ。絶空といひ、空に非ずといふ。存在にあり。いかやうなるかたちもなきといふも、かたちなり。いかやうなる観もかたちなりき。一切の解を得られざりき。知覚及ばず、意識能はず。問いは宙に浮き、言の葉をぞ言はんとする唇は開かれしまま。未遂不収なりき。

無際限解放なる哉。とてもかくても候。瞬今佳是爰焉なる哉。際限りなき自在といふは、唯一つ丈を肯、網羅するなり。一事象にしかず。一物にしかず。唐突に、ただ、ただ、在るらむ。理なし。

自在狂裂自由狂奔裂。楽しからずや。

天晴れ燦爛横溢波瀾萬丈生々流転櫻華爛漫緑笑爽風青苔碧巖山雲濤声黄紅錦繡白雪黒嶺萬事萬象一齊唐突、善き哉。

ただ、BLUESHARPの半小節。